



松江市

市長定例記者会見
令和8年7月2日(木)

1 窓口受付時間短縮の試行

2 三菱マヒンドラ農機 支援の状況

3

ウラメシ、スバラシ、

連続テレビ小説「ばけばけ」ドラマ館

天国長屋の世界

土日祝日 開館

4

「ばけバス」継続運行決定！

～ドラマ館ルート追加へ～

9～12月



5

小泉八雲とセツのゆかりの地
デジタルスタンプラリー スタート！

会見
内容

市役所本庁・各支所・保健福祉総合センター

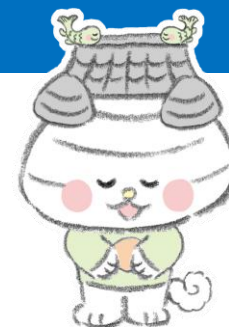
令和8年10月5日から

窓口受付時間短縮の試行

8:30 ~ 17:15



9:00 ~ 16:30



松江市PRキャラクター
おまっちゃん

組織戦略課

1.受付窓口時間短縮の背景



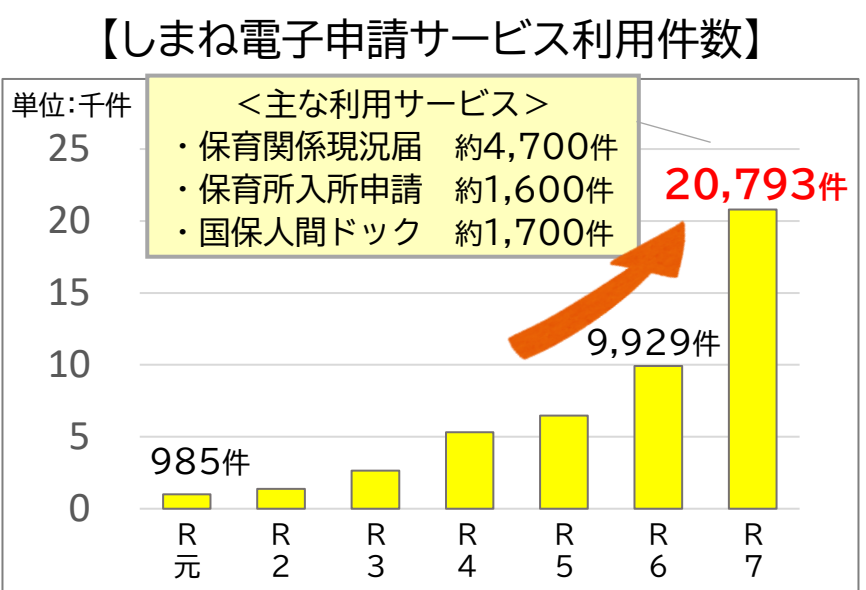
手続きのデジタル化の推進

- ・オンライン申請が可能な手続き **拡充**
R6年度 76種類 ▶ R7年度 **162種類**
- ・しまね電子申請サービス利用件数 **増加**
R6年度 9,929件 ▶ R7年度 **20,793件**

オンライン申請の割合(主なもの)

- ・保育所等入所申請(R8年4月入所) **72.9%**
- ・国保人間ドック申請(R8年度分) **50.1%**



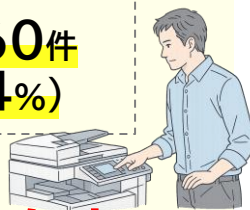


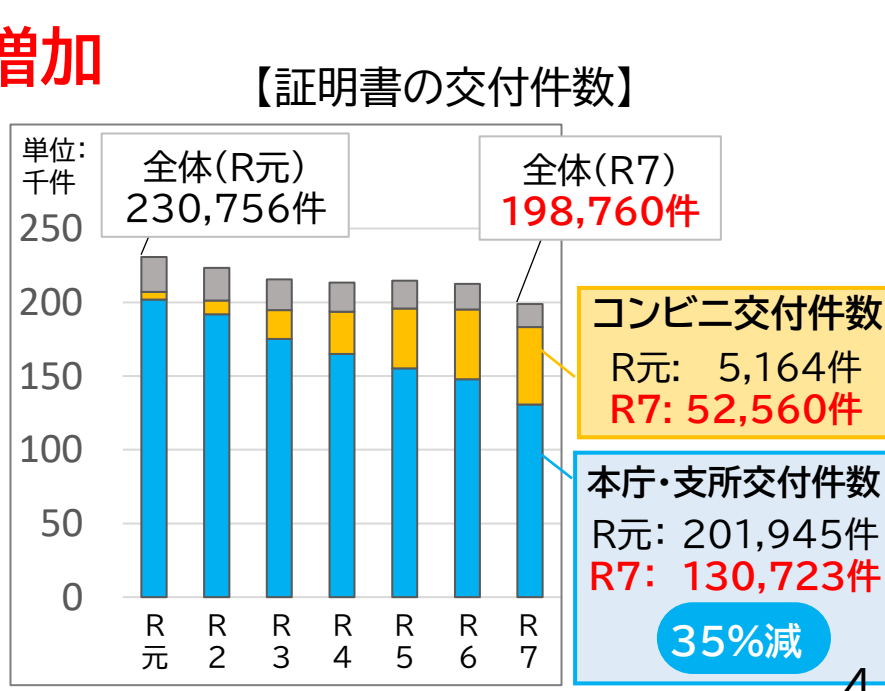


コンビニでの証明書交付件数の増加

R元年度 5,164件 ▶ R7年度 **52,560件**
(2.2%) (26.4%)

※()は全交付件数のうちコンビニ交付の割合







窓口サービスの利便性の向上

「書かなくて済む窓口」の導入などによる

- ・窓口での手続き時間 (R5.5月 同窓口導入以降)
10～15分 短縮 (例:4人世帯の転入手続き)
- ・「書かなくて済む窓口」の満足度
95.6% (R7年度利用者アンケート調査)

2.受付窓口時間短縮の目的

市役所以外の手続き環境の充実
(オンライン申請・コンビニ交付の増などによる)

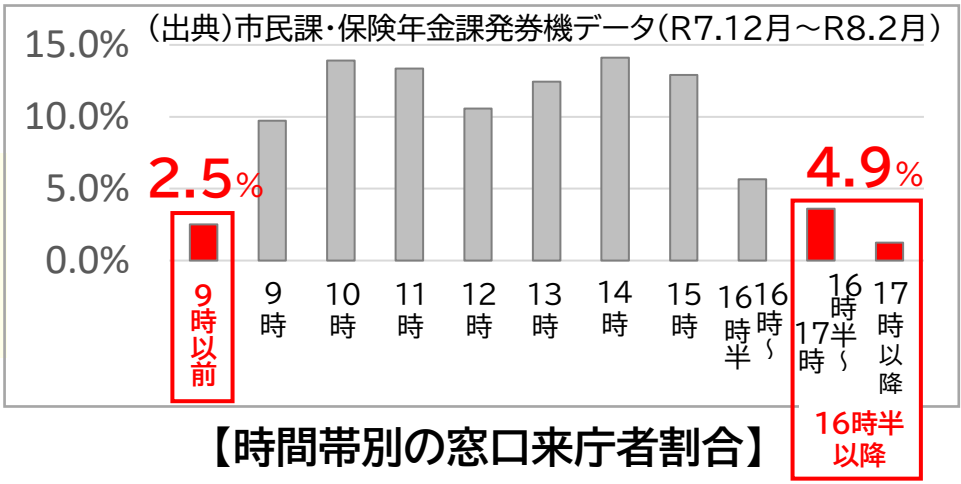
9時以前&16時半以降の来庁者の割合
7.4% ※年度変わりの繁忙期を除く

本市の課題と窓口時間短縮の目的

課題

市民サービス向上のための取組みを検討・推進する**時間が確保できていない**

受付の準備・片付け、受付後の書類の整理・審査事務などを、**勤務時間外にこなすことが前提**になっている



目的

課題を解消することで時間を確保し、**市民サービスの質の向上**を図る

Up!

時間の確保

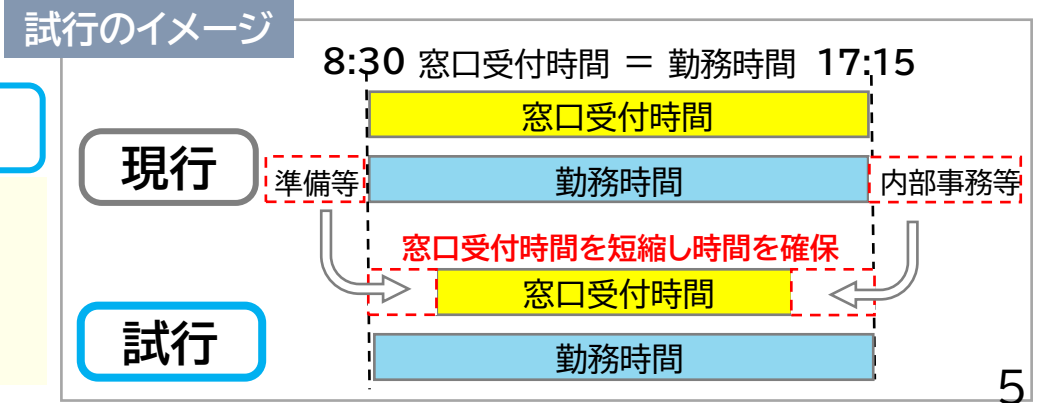
- ・政策立案・OJT・制度改正への対応
- ・業務の効率性・生産性を向上

市民サービスの質の向上

- ・窓口業務等のDXの推進
- ・利便性の高いサービスの拡充
- ・地域課題の解決 等

窓口時間短縮の試行

全国的に導入が広がっている
窓口受付時間の短縮を
試行的に実施し、課題・効果を検証



3.受付窓口時間短縮の試行

短縮後の
受付時間
(75分短縮)

9:00～16:30 (現在 8:30～17:15)

※職員の勤務時間、電話の受付時間は現行通り

対象施設

- ・本庁北、南、西エリア
- ・各支所
- ・保健福祉総合センター

(健康推進課、こども家庭支援課、発達・教育相談支援センター)

※松江歴史館、図書館、市民活動センター、エコクリーン等の施設は除く

※イオン松江SC内の市民サービスコーナーは現行通り(9:00～17:00、水曜日閉所)

試行期間

令和**8**年**10**月**5**日(月)～令和**9**年**5**月**28**日(金)

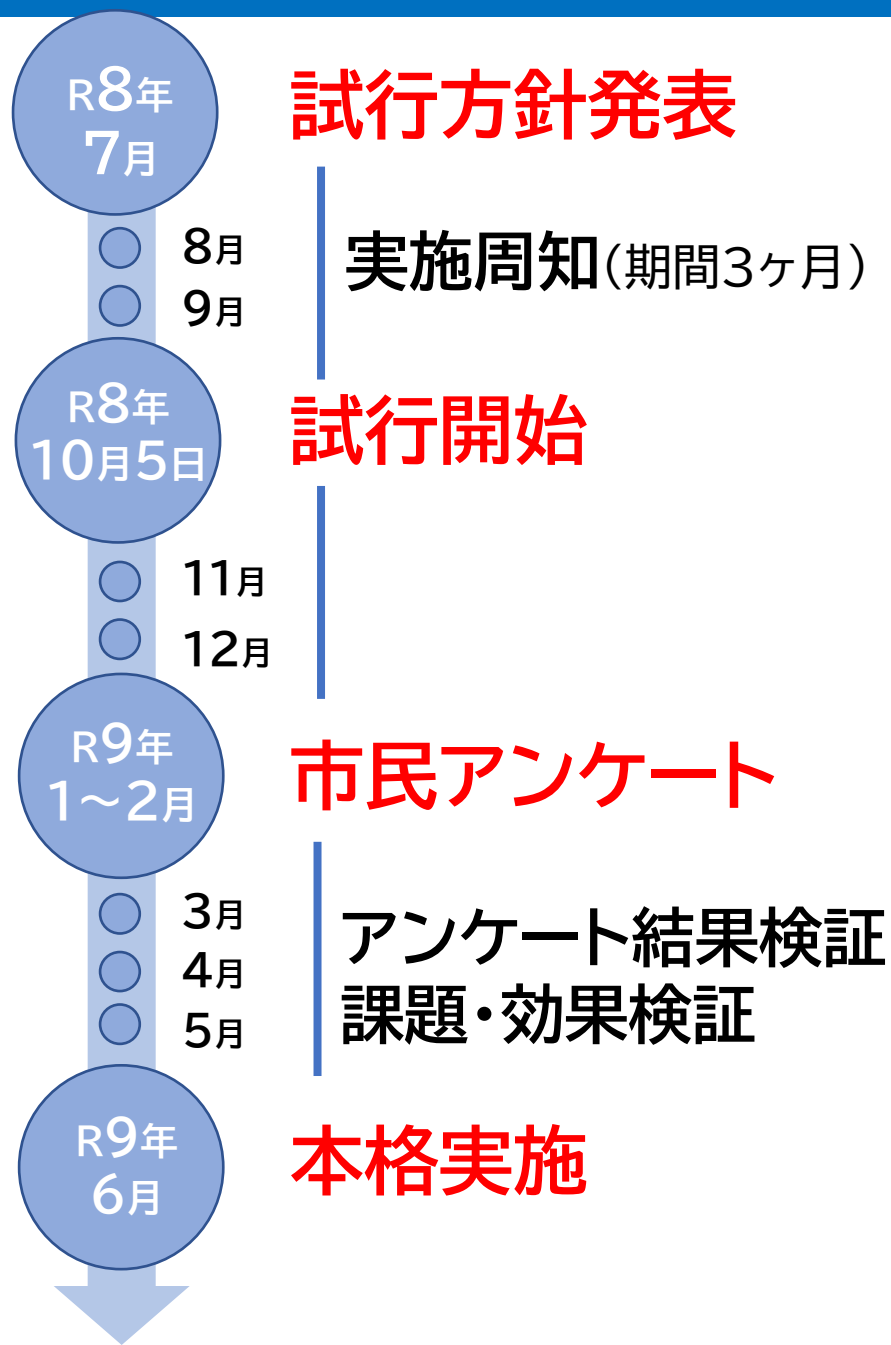
<試行期間中の予定>

令和9年1～2月 市民アンケート実施(試行開始から3ヶ月後を目途に実施)

令和9年3～5月 市民アンケート結果を踏まえた課題の検証、導入効果の検証

令和**9**年**6**月～ **本格実施(予定)**

4.今後のスケジュール(予定)



市報松江
本市ホームページ
本市公式SNS
テレビ など



3月末~4月頭
繁忙期の窓口延長



5.よくあるご質問

Q1 すべての業務が受付時間短縮の対象ですか？

原則、すべての業務が対象です。
ただし、会議などに本市の要請で来庁される場合や緊急性の高い事柄については除きます。

Q2 事業者の受付も短縮されるのですか？

事業者の皆様への対応についても、短縮後の受付時間内に行います。

Q3 相談業務の受付も短縮されるのですか？

短縮後の受付時間内で行いますが、事前に時間を調整済みの場合や、緊急性の高い事柄については、柔軟に対応いたします。

Q4 窓口受付時間(9:00～16:30)外に庁舎内に入れますか？

本庁

執務スペース以外(市民交流エリアなど)は、現行通り、平日7時半～21時は出入可能です。
(※「ばけばけ」ドラマ館の開館時間は全日9時～16時半です。)

支所(複合施設を含む)

支所執務スペース以外は、現行通り、平日8時～17時半は出入可能です。

保健福祉総合センター

1Fと3Fの各課執務スペース以外は、現行通り、平日8時半～17時15分は出入可能です。
(※子育て支援センターあいあいほは土・祝日も開所しています。)

Q5 受付時間短縮により市民サービスが低下しませんか？

短縮する時間帯の来庁者の割合(R7.12月～R8.2月実績)は全日の7.4%であり、オンライン申請の拡充など市民ニーズを捉えた取組みを進めることで、市民サービスの維持・向上を図ります。

6.各種サービスのご紹介

PR① 証明書のコンビニ交付サービスをご利用ください！

✓ **住民票の写しなどの証明書を取得**できる！

・取得可能な証明書

住民票の写し、印鑑登録証明書、税証明書、戸籍証明書

✓ **全国のコンビニなどにあるマルチコピー機で取得**できる！

・取得の際はマイナンバーカードが必要(暗証番号(4桁)を使用)

✓ **休日や早朝夜間でも取得**できる！

・6:30～23:00に利用可能(戸籍証明書は8:30～17:15)

PR② 保育所入所や国保人間ドックなど申込みの際には しまね電子申請サービスをご利用ください！

✓ **スマートフォンやPCから手軽に手続き**ができる！

・利用件数の多い手続き

現況届(教育・保育給付認定)、保育所入所申込、
国保人間ドック受診申込 など

✓ **いつでもどこでも手続き**ができる！

・時間や場所を選ばずに手続き可能

マルチコピー機



コンビニ交付サービス
(本市ホームページ)



しまね電子申請サービス
(公式サイトトップページ)

市民サービス向上に向けた取組みへの
ご理解とご協力をよろしくお願いします



<お問い合わせ先>

組織戦略課

☎ 0852-55-5193

☒ お問い合わせフォーム

三菱マヒンドラ農機 支援の状況

ものづくり産業支援センター
定住企業立地推進課

三菱マヒンドラ農機(株)の 農業機械事業からの撤退にかかる支援体制

- ✓ 『従業員の新就職・生活不安の払拭』 『協力企業の事業継続』
の2つを柱に、島根県、松江商工会議所、商工会、島根労働局、ハローワークなどの関係機関と、それぞれにかかる支援チームを設置
- ✓ 支援策をタイムリーに講じ、「誰一人取り残さない対応」を推進

<支援体制 2つの柱>

1. 『就職支援チーム会議』

- ・ 従業員の再就職に向けて、求人情報の集約・マッチング
- ・ 雇用保険・国民年金など当面の生活に関わる内容の説明会開催

2. 『協力企業支援チーム会議』

- ・ 島根県と松江市の支援施策（資金調達、販路拡大、設備投資）の迅速な広報・周知と、その活用にあたっての伴走支援
- ・ 関係機関が持つ広域的なネットワークを生かした販路の開拓

就職支援チームの取組み

【主な活動】

- 3月10日 松江公共職業安定所（ハローワーク松江）にて**専用求人**の募集開始
- 3月25日 三菱マヒンドラ農機(株)・関連企業従業員向け**専用求人**の公開
産業雇用安定センターにて**再就職支援サービス**の登録開始
- 4月 8日 離職に伴う「**制度説明会**」開催（@三菱マヒンドラ農機）
- 4月15日 産業雇用安定センターが**出張個別相談**を開始
- 4月22日 ハローワーク松江が**出張個別相談**を開始
- 4月25・26日 再就職マッチングのための「**合同企業説明会**」開催（124社参加、社員110人来場、延べ1,154件マッチング⇒10.5件／人）
- 7月 4・ 5日 「**第2回合同企業説明会**」開催（107社参加）（予定）

【就職支援の現状（7月1日現在）】

- 県内在住従業員の退職(予定)者数 385人
※既退職者を含む
- 県内在住従業員の**再就職内定者数 111人(28.8%)**
※就職支援チーム・三菱マヒンドラ農機から報告
- 求人募集状況 **372社から1,820人の求人**



合同企業説明会（R8. 4. 25・26）

令和8年7月1日 三菱重工業(株)が松江市内に新拠点設置

企業名：MHIソリューションテクノロジーズ(株)

設立：昭和45年8月20日

資本金：1億円（三菱重工業(株)全額出資）

所在地：兵庫県高砂市（本社）

従業員数：692名（7月1日時点）

うち三菱マヒンドラ農機グループからの採用
30名（→令和8年内に**+20名**程度採用予定）

事業内容：三菱重工業総合研究所直轄の
エンジニアリング会社



三菱重工グループの中で唯一の総合“実験研究”部隊

<新拠点の概要>

拠点名：高砂支社第四技術部 松江拠点

所在地：松江市東出雲町揖屋3054-11

従業員数：**10名**（7月1日時点）（→令和8年内に**+10名**程度採用予定）

うち三菱マヒンドラ農機グループからの採用 **7名**
（→令和8年内に**+8名**程度採用予定）

事業内容：

- ✓ エネルギー・環境・航空などの製品性能向上及び次世代製品開発を支援
- ✓ 三菱重工グループの新製品・新事業創出にかかるPoC（Proof of Concept：仮説検証）を設計・試作・実験・解析などを通じて実施



協力企業支援チームの取組み

【主な活動】

- 3月 3日 協力企業（13社）へのヒアリング開始
- 3月26日 **緊急支援にかかる予算（総額:9,757万円）を措置**
- 3月27日 支援施策に関する協力企業向け説明会開催
（@ヨリアイーナ東出雲、28社参加）
- 4月 7日 **販路拡大に向けた岡山商工会議所・岡山産業振興財団訪問**
（松江商工会議所）
- 4月21日 協力企業向け販路開拓キックオフ説明会開催
（@島根県鐵工会、20社参加）
- 7月 1日 **緊急支援にかかる補正予算（6,030万円増額）を措置**

松江市としての支援内容	予算額
資金繰り支援	2,000万円
販路拡大支援	1,277万円
生産プロセス変革・拡大支援	1億1,430万円
新たな取組み支援	1,080万円
計	1億5,787万円



協力企業向け説明会（R8.4.21）

協力企業の支援状況

【支援の活用状況】

○販路拡大への支援

- ・ 展示会出展：2社が出展済、2社が申請済（7月出展予定）
- ・ 営業代行：5社が申請を検討

○生産プロセス変革・拡大補助金（設備導入補助）：11社が導入検討

○経営基盤再構築伴走支援 2社が申請済

【企業ガイドブック】

○協力企業支援チームが作成した「企業ガイドブック」を活用

○島根県鐵工会、松江商工会議所などの協力により、県内外で営業活動を展開中

【販路拡大コーディネーター】

○協力企業が有する技術・設備などに精通した「販路拡大コーディネーター」と契約

○協力企業のビジネスマッチングや経営課題に対して助言を提供、市内外の営業にも同行



引き続き **再就職支援** と **協力企業の経営支援** に取り組み
地域経済への影響の最小化 と
関係者の不安の払拭 に
努めてまいります！

＜お問い合わせ先＞

【再就職支援】

定住企業立地推進課

☎0852-55-5215

☒お問い合わせフォーム

【協力企業支援】

ものづくり産業支援センター

☎0852-60-7101

☒お問い合わせフォーム

ウラメシ、スバラシ、天国長屋の世界
連続テレビ小説「ばけばけ」ドラマ館
土日祝日 開館



小泉八雲とセツが出会ったまち 松江

観光振興課
「八雲とセツが出会ったまち」ブランド戦略室

「ばけばけ」ドラマ館 土日祝日開館についての検討

現在 平日 9時～16時30分開館 ⇒ 来館者のニーズを踏まえ、土日祝日の開館を検討

①ご意見（来館者アンケート・「市長への手紙」より）

- ✓ 松江市を訪ねる全国の観光客のために、土日を開館してほしい
- ✓ 「絶対、見に行きたい」と夫婦でテンションが上がったが、平日のみの開館とわかりショック
- ✓ 夏休みだけでも、土日を開館してもらえないか



②現状

来館者数

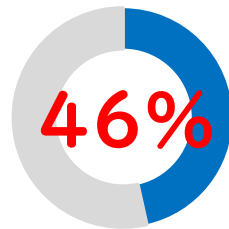
13,553人

1日平均 437人

5月17日～6月26日
(31日間)



県外からの来館者



全体の46%が
県外来館者
観光需要の高まり

(来館者アンケートより n=301)

メディア取材依頼

6件

(5月17日～6月22日)

「くわいだん2」

山陰ケーブルビジョン

「深イイ話」 日本テレビ

「生たまごJOY!」

山陰放送(TBS系列)
など

「ばけバス」のルート



土日祝日限定運行
の「**ばけバス**」(JR西
日本)のルートに、「ド
ラマ館を追加できな
いか」との打診あり
(9～12月の継続運行が念頭)

③土日祝日の運営経費にかかる財源

企業版ふるさと納税など寄附金の活用を検討

「ばけばけ」ドラマ館 土日祝日開館により期待される効果

平日の来館が難しい県外観光客や
市民の皆様の**来館機会の拡大**


来館者数の増加

ドラマの世界観を存分に体感

八雲・セツゆかりの地を中心に
市内・広域での**周遊促進**




滞在時間の伸長

ツアーの造成も!

効果



顕彰の促進

ドラマ館の観覧をきっかけに
八雲・セツに対する理解を深化

ふるさとに対する誇り・愛着の醸成

観光消費額UP



県内外からの来館者増
→市内**宿泊・飲食施設**などの**利用増**

【参考】県外来訪客の**75.6%**が宿泊
(R7本市観光動態調査)

現在

平日のみ

開館時間 9時～16時30分

夏休み期間中の
観光需要に応えます!

7月25日(土)～

令和9年3月31日(水)まで

平日・土日祝日に開館(※)

開館時間:9時～16時30分(変更なし)

(※) 8月1日(土)・2日(日)(松江水郷祭)、年末年始
(12月29日(火)～1月3日(日))は休館予定

あげ、
そげ、
ばけ。



小泉八雲とセツが出会ったまち 松江

変更後

この機会に、ぜひ来てごしな（さ）い！



【お問い合わせ先】

観光振興課

「八雲とセツが出会ったまち」ブランド戦略室

☎0852-55-5384 ☒お問い合わせフォーム

「ばけバス」継続運行決定！ ～ドラマ館ルート追加へ～

9～12月



あげ、
そげ、
ばけ。



小泉八雲とセツが出会ったまち 松江

観光振興課
「八雲とセツが出会ったまち」ブランド戦略室

「ばけバス」～小泉八雲とセツゆかりの地を訪ねて～

「ばけバス」の概要

運行期間	令和7年10月～8年6月(73日・145便) 土日祝日を中心に運行(令和8年1～2月除く)
実施主体	JR西日本・島根県・松江市
料金	4,500円/人(JR玉造温泉駅出発) 4,000円/人(JR松江駅出発) JR西日本「 tabiwa by WESTER 」で販売
便数	1日2便(午前・午後)
運行時間	およそ3時間半



「ばけバス」は、NHKの連続
テレビ小説「ばけばけ」の放送
に合わせて、運行開始！
小泉八雲・セツのゆかりの地
をガイド付きで巡ることが
できる人気の観光周遊バス！

～ゆかりの地 ルート～



城山稲荷神社



小泉八雲旧居



小泉八雲記念館



八重垣神社



ガイド付き

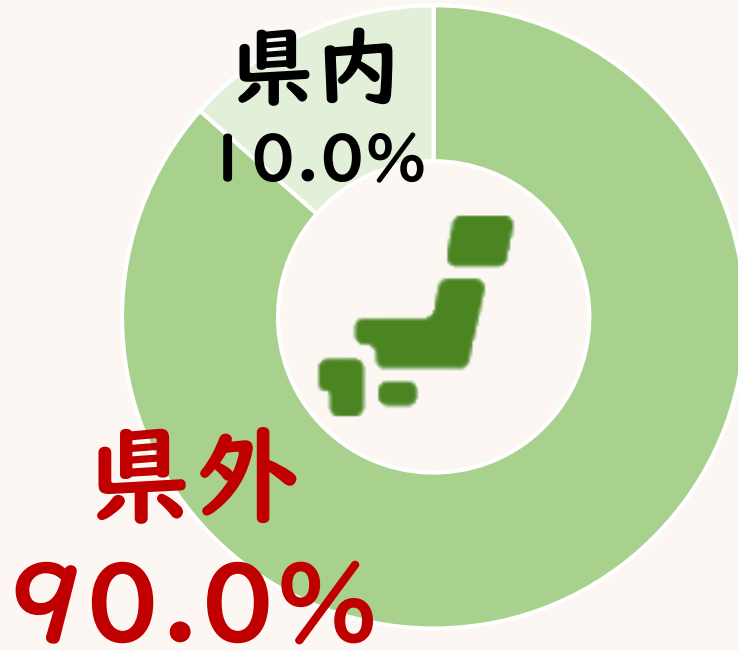
6月までの利用状況 (JR西日本調べ)

期間:令和7年10月～8年6月(73日・145便)

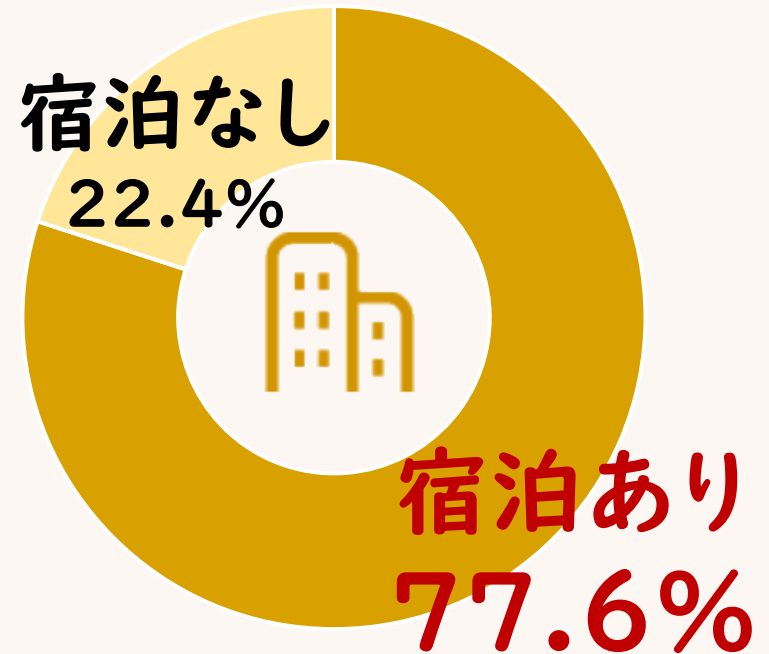
利用者数累計

2,682人

居住地



宿泊需要



県外利用者の需要あり!

7月25日から土日祝日も開館する「ばけばけ」ドラマ館を 現在のルートに追加!



「ばけバス」は、令和8年9～12月に運行予定
土日祝日を中心に、39日・78便の運行を予定しています

継続運行により期待される効果

アフター「ばけばけ」

ドラマによる
観光需要の高まり

9～12月の運行

秋～年末のハイシーズン
小泉八雲月間(9月)と連動

効果

宿泊者増加による観光消費額UP

「ばけバス」県外利用 **90.0%** 宿泊あり **77.6%** (JR西日本調べ)

- ➡ 宿泊による本市での滞在時間の伸長
飲食・土産購入など消費行動の活発化

【参考】県外客の **75.6%** が宿泊 (R7本市観光動態調査)



観光二次交通の利便性向上

交通手段の拡充

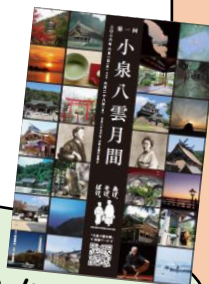
八雲・セツゆかりの地を効率的に周遊

満足度の向上により
リピーターが増加



周遊観光の促進

「ばけバス」利用者は
八雲に関心が高い層



八雲・セツゆかりの地や
八雲・セツ関連イベント情報を
効果的に発信し周遊を促す

今後も 公民連携 によって
「ばけばけ」効果 を持続・発展させてまいります！



ば け、
そ げ、
あ げ、



小泉八雲とセツが出会ったまち 松江

【お問い合わせ先】

観光振興課 「八雲とセツが出会ったまち」ブランド戦略室

☎0852-55-5384 ✉お問い合わせフォーム

小泉八雲とセツゆかりの地 デジタルスタンプラリー

スタート!



観光振興課「八雲とセツが出会ったまち」ブランド戦略室

小泉八雲とセツゆかりの地 デジタルスタンプラリー

本市を中心に八雲とセツゆかりの地を、広域に周遊するデジタルスタンプラリー
周辺エリアも含めて全30か所を巡り、約130年前の八雲とセツの足跡をたどる

期間 令和8年7月25日(土) ~ 令和9年3月31日(水)

参加方法

「小泉八雲月間」の9月と2月にも実施予定

Step.1

スマートフォンから専用サイトで会員登録

Step.2

GPSをONにしてスポットを訪れ、
現地で撮影した写真を投稿すれば、スタンプGET！

Step.3

スタンプを集めてプレゼント抽選に応募！

小泉八雲とセツゆかりの地 デジタルスタンプラリー

参加方法

Step.1

スマートフォンから専用サイトで会員登録



〈専用サイト〉

小泉八雲とセツゆかりの地 デジタルスタンプラリー

Q 検索

7月25日(土)0時 専用サイトオープン

各施設に掲示される
ポスターの二次元コードからも
アクセス可能(7月中旬配布予定)

例:「③メールログイン」の場合
登録のメールアドレスにログインURLが届く

参加登録方法は3種類

① Googleアカウントでログイン

お持ちのGoogleアカウントでログインできます

② 電話番号でログイン

電話番号を入力し

SMSに届いたパスコードを入力しログインできます

③ メールでログイン

メールアドレスを入力し

メールに届いたURLをクリックしログインできます

参加方法

『参加登録はこちら!』から
参加登録をしてください

利用規約と個人情報保護方針を
よく読み同意チェックしてください

参加登録方法は3種類

① Googleアカウントでログイン

お持ちのGoogleアカウントでログインできます

② 電話番号でログイン

電話番号を入力し
SMSに届いたパスコードを入力しログインできます

③ メールでログイン

メールアドレスを入力し
メールに届いたURLをクリックしログインできます

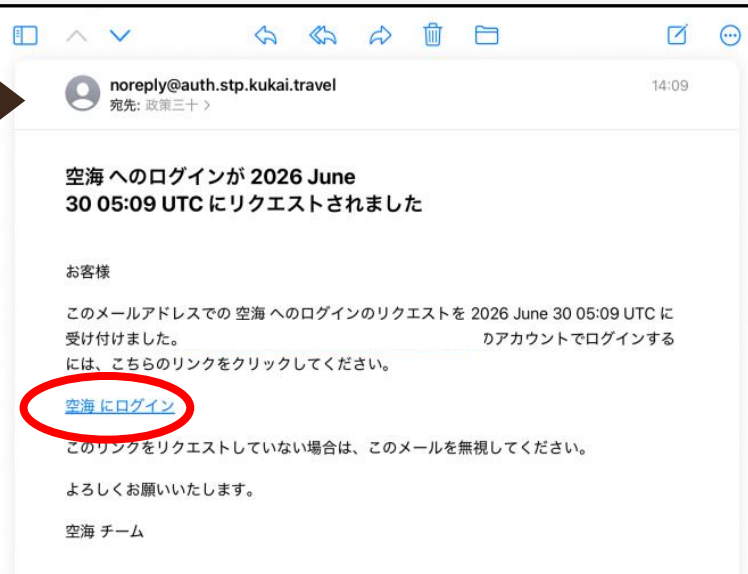
スタンプの集め方

マップを確認して
スポットまで行く

スポットについたら
写真を撮る
写真投稿して
スタンプを獲得



お好きな方法で参加登録!



※空海はメインシステムの名前

小泉八雲とセツゆかりの地 デジタルスタンプラリー

Step.2

GPSをONにしてスポットを訪れ、
現地で撮影した写真を投稿すれば、スタンプGET！

アンケート回答
説明文確認

スポットを選択

写真を選択

写真を投稿

スタンプ
ゲット！

アンケート回答
説明文確認

アンケート

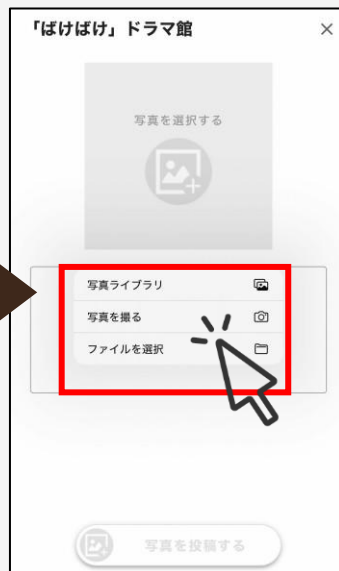
性別 *

年代 *

居住地 *

何を見てこのスタンプラリーを知りましたか？ *

☐ 松江市ホームページ



Step.3

スタンプを集めてプレゼント抽選に応募！

スタンプ帳
⇒専用サイト
内で閲覧

専用サイトではスポットの説明や怪談動画の視聴が可能!!

マップ画面



投稿一覧

34 月照寺 への投稿 192件

投稿写真一覧



月照寺

タップして全画面表示

境内にある大亀が、夜な夜な隣の蓮池に飛び込み市中を暴れまわった伝説の舞台。

八雲作品：「杵築雑記」「知られぬ日本の面影」

住所：島根県松江市外中原町179...

小泉八雲

怪談動画



「大亀」



小豆とぎ橋



スポット(全30か所)

青:松江市内

赤:松江市外

「ばけばけ」の舞台 8か所

- ①「ばけばけ」ドラマ館 ②城山稻荷神社 ③月照寺
④清光院 ⑤大雄寺 ⑥洞光寺 ⑦八重垣神社
⑧出雲大社



「ばけばけ」ドラマ館



城山稻荷神社



月照寺



八重垣神社

八雲とセツの暮らし 7か所

- ⑨松江城 ⑩小泉八雲旧居 ⑪稲垣家跡
⑫島根県尋常中学校跡地 ⑬橘泉堂 山口卯兵衛商店
⑭第一の宿富田旅館跡地 ⑮第二の宿跡地



松江城



小泉八雲旧居



島根県尋常中学校跡地



橘泉堂 山口卯兵衛商店

スポット(全30か所)

青:松江市内

赤:松江市外

神社仏閣

8か所

①⑥普門院 ①⑦児守稻荷神社 ①⑧龍昌寺 ①⑨神魂神社

②⑩日御碕神社 ②⑪一畑薬師 ②⑫玉若酢命神社(隠岐の島町)

②⑬木ノ根神社(大山町)



神魂神社



普門院



日御碕神社



玉若酢命神社

ここにも残る八雲とセツの足跡

7か所

②④西田千太郎旧居 ②⑤加賀の潜戸 ②⑥小泉八雲記念公園(美保関町)

②⑦黒木御所趾(西ノ島町) ②⑧八雲広場(海士町) ②⑨境港

③⑩旧中井旅館(琴浦町)



西田千太郎旧居



加賀の潜戸



小泉八雲記念公園



八雲広場

<特典>

スタンプを集めれば集めるほど
当選チャンスがアップ!!

スタンプ帳
⇒専用サイト
内で閲覧



※集めたスタンプ数に応じて、自動的に到達した賞品の抽選権をゲットできます

A賞

松江しんじ湖温泉 宿泊クーポン券
玉造温泉 宿泊クーポン券
美保関 宿泊クーポン券
30,000円分 各1名様



B賞

ヘルンとセツの
コーヒーカップ&ソーサー
8,000円相当 5名様



C賞

お菓子セット(ヘルンボックス)
4,000円相当 15名様



D賞

先生スタンプ Ver.八雲
1,000円相当 30名様



スタンプ30個 → A~D賞全てに応募可

スタンプ20個 → B~D賞の3つに応募可

スタンプ10個 → C・D賞の2つに応募可

スタンプ 5個 → D賞のみ応募可

特別賞としてスタンプ30個でもらえる賞品あり!

何がもらえるかはお楽しみ!

※先着30名まで



小泉八雲とセツが出会ったまち 松江

小泉八雲とセツゆかりの地 デジタルスタンプラリーで 二人の足跡をたどる旅 をお楽しみください!!



【お問い合わせ先】

観光振興課「八雲とセツが出会ったまち」ブランド戦略室

☎0852-55-5384 ✉お問い合わせフォーム